

◆狭山市野球連盟のあゆみ（令和元年度～）◆

<p>令和元年度</p>	<p>A1 クラスは Flyers、A2 クラスは WILD HOGS が優勝を果たす。          会長杯争奪狭山選手権（トーナメント）は、Flyers と八千代工業が決勝に進出、Flyers が 2 年連続優勝を飾る。          B1 クラスは P・B、B2 クラスは西武商事が優勝。          C クラスのリーグ戦は、C1-1 が熱血！リベンジャーズ、C1-2 はオール狭山、C1-3 は HUSTLE がそれぞれ優勝を飾り、C2-1 は SPINACH、C2-2 は BATS が優勝を果たした。          第 6 回成年大会は、日程の関係で中止。          中学大会は、優勝・入間野中（狭山市）、準優勝・狭山台中（狭山市）。          A1 リーグ最優秀選手：小山尚直暉（Flyers）、A2 リーグ最優秀選手：立花康祐（マンキーズ）。</p>
<p>令和 2 年度</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、年間事業計画で予定していた各クラスリーグ戦、狭山選手権大会、成年大会、中学大会を全て中止とした。          代替大会として、令和 2 年 9 月からクラス別トーナメント大会を実施し、A1 クラスはエクスプレス、A2 クラスは第 3 野球部、B1 クラスは西武ステイラーズ、B2 クラスは狭山メジャーズ、C1 クラスは Niceguy、C2 クラスは伸和会野球倶楽部がそれぞれ優勝を飾った。          恒例の納会は、コロナ禍の影響により自粛することとした。</p>
<p>令和 3 年度</p>	<p>コロナ禍の影響により規模を縮小して大会を実施する。          A1 クラスはエクスプレス、A2 クラスは XZENITHX が優勝を果たす。          会長杯争奪狭山選手権（トーナメント）は、コロナ禍の影響により中止。          B1 クラスは小岩井パワーズ、B2 クラスは WINNERS が優勝。          C クラスのリーグ戦は、C1-1 が狭山茶ッパーズ、C1-2 は MADMANS、C1-3 は CWnicols がそれぞれ優勝を飾り、C2 は（株）クラウンパッケージが優勝を果たした。          第 8 回成年大会並びに中学大会は、コロナ禍の影響により中止。          A1 リーグ最優秀選手：今野徹（エクスプレス）、A2 リーグ最優秀選手：沢田悠真（XZENITHX）。          恒例の納会は、コロナ禍の影響により自粛することとした。</p>
<p>令和 4 年度</p>	<p>コロナ禍が継続する中、感染防止対策を徹底し各種大会を実施する。          A1 クラスは八千代工業、A2 クラスは CREST が優勝を果たす。          B1 クラスは Niceguy、B2 クラスは MADMANS が優勝。          C クラスのリーグ戦は、C1-1 が狭山茶ッパーズ、C1-2 は（株）クラウンパッケージ、C1-3 は BEAMS、C1-4 は グルーバーズがそれぞれ優勝した。          会長杯争奪狭山選手権（トーナメント）は、A クラスがエクスプレス、B クラスは Niceguy が優勝を飾る。          3 年ぶりに開催した成年大会は、ザ・フリーウェイが初優勝を果たす。なお、中学大会は、コロナ禍の影響を考慮し本年度も中止とした。</p>

	<p>A1 リーグ最優秀選手：内田龍樹（八千代工業）、A2 リーグ最優秀選手：戸高洋希（CREST）。</p> <p>恒例の納会は、本年度もコロナ禍の影響を考慮し自粛することとした。</p>
令和5年度	<p>コロナ感染症の位置付けが2類相当から5類へと移行し、連盟の活動も平時の状況を取り戻しつつ、感染防止対策を行いながら各種大会を実施する。</p> <p>A1 クラスはエクスプレス、A2 クラスはNiceguy が優勝を果たす。</p> <p>B1 クラスはWINNERS、B2 クラスはデュエリストが優勝。</p> <p>Cクラスのリーグ戦は、C1-1 がグルーパーズ、C1-2 はエアーサプライ、C1-3 はStarPlayers がそれぞれ優勝した。</p> <p>会長杯争奪狭山選手権（トーナメント）は、Aクラスがエクスプレス、BクラスはRANGERS が優勝を飾る。</p> <p>6年ぶりに開催した成年大会は、ポッパーズが優勝を果たす。</p> <p>中学大会は、優勝・中央中（狭山市）、準優勝・入間野中（狭山市）。</p> <p>A1 リーグ最優秀選手：今野徹（エクスプレス）、A2 リーグ最優秀選手：小寺達也（Niceguy）。</p> <p>恒例の納会はコロナ禍の影響を考慮し自粛することとした。</p>
令和6年度	<p>A1 クラスはコスモ、A2 クラスはMADMANS が優勝を果たす。</p> <p>BクラスはCWnicolsS が優勝。</p> <p>Cクラスのリーグ戦は、C-1 がエアーサプライ、C-2 は狭山茶ッパーズ、C-3 は野球倶楽部ノア、C-4 はジェイズがそれぞれ優勝した。</p> <p>会長杯争奪狭山選手権（トーナメント）は、AクラスがMADMANS、BクラスはCWnicois、RANGERS、Cクラスは八千代工業LEGEND が優勝を飾る。</p> <p>成年大会は、ポッパーズがコロナ禍後の2連覇を果たす。</p> <p>中学大会は、諸事情により開催を見送る。</p> <p>A1 リーグ最優秀選手：斎藤研太（コスモ）</p>